

足尾中	坂西中	愛岩中	富和田中	名草中	北郷中	西山中	毛辺中	足利三	足利二	足利一	足利地	氷室中	常盤中	葛生中	入飛中	新駒中	作合中	長谷中	三好中	田沼中	安蘇中	赤見中	吾妻中	佐野北	佐野南	佐野西	佐野東	佐野中	下川中	荒川中	小川中	小砂中	大内中																													
熊木中	磯谷中	萩原中	赤羽中	粉川中	橋本中	新越中	堀崎中	柴野中	長喜中	岡村中	落合中	田澤中	福島中	真島中	北下中	津瀬中	蓼沼中	篠崎中	小塚中	橋本中	大塚中	永手川中	川上中	塚原中	尾谷中	加藤中	滝口	小井中	荒井中	小泉中	須藤中	伊井中	室井中	江連中	白井中	渡邊中	殿生中	依藤中	鮎山	羽井中	室井中	横井中	渡辺中	室井中	金井中	阿久津中	吉成中	墨谷中	村松中	神本中	松崎中	金木中	花崎中	鈴木中	佐藤中	塚原中	新高中					
昌信	正高	八喜	十喜	三喜	四喜	一喜	好裕	与三	武正	三正	時一	靖喜	正政	武治	竜典	治夫	夫雄	治寿	寛	益政	正	崇	益	政	正	勇	司	一	茂	滋	郎	二	平	竜	典	治	夫	夫	雄	治	寿	寛	益	政	正	勇	司	一	茂	滋	郎	二	平	竜	典	治	夫	夫	雄	治	寿	寛

(昭和41年度) 栃木県中学校長会予算案

収 入 669,462円
 支 出 669,362円
 差 引 残 高 0円

(収入内訳)

項 目	予 算 額	前 年 度 予 算 額	比 較		備 考
			増	減	
I 会 費	567,000	477,500	89,500		会員増 189×3,000
II 繰 越 金	2,062	22,347		20,285	
III 雑 収 入	100,300	80,300	20,000		
計	669,362	580,147	89,215		

(支出内訳)

項 目	予 算 額	前 年 度 予 算 額	比 較		備 考
			増	減	
I 事 務 費	372,665	340,650	32,015		
1. 事務職員手当	236,165	208,650	27,515		{13,910×5か月分及びボーナス2か月 ベースアップ700円5%7か月ボーナス2.5か月分 消耗品、事務用品、その他
2. 需 要 費	26,500	27,000		500	
3. 旅 費	65,000	65,000			全中事務局旅費その他
4. 会 議 費	43,000	38,000	5,000		協議員会、理事会
5. 接 待 費	1,000	1,000			事務局茶代
6. 雑 費	1,000	1,000			
II 事 業 費	86,000	87,000		1,000	
1. 研 修 費	4,000	4,000			
2. 会 報 費	14,000	14,000			年2回 1回7,000円
3. 部 会 費	27,000	24,000	3,000		1部3,000 9部会
4. 連 絡 会 議 費	6,000	7,000		1,000	
5. 大 会 費	35,000	38,000		3,000	総会及び大会費
III 分 担 金	189,000	133,700	55,300		139校分担金
1. 全中分担金	151,200	114,600	36,600		189校分 800円
2. 関プロ負担金	37,800	19,100	18,700		" 200円
IV 慶 弔 費	6,000	6,000			
V 積 立 金	10,000	10,000			事務職員退職手当積立
VI 予 備 費	5,697	2,797	2,900		
計	669,362	580,147	89,215		

武茂中	大山中	七頭中	境合中	鳥山	那須南	那須野	西那須	三島中	高林	東那須	鍋掛中	黒磯中	大田中	那須原	広谷中	高久中	大野中	伊王野	西郷中	須賀川	黒羽中	川西中	湯上中	佐久山	野崎中	野田中	金田中	親田中	大田中	那須北	上江中	喜連中	高根中																	
加藤中	滝口	小井中	荒井中	小泉中	須藤中	伊井中	室井中	江連中	白井中	渡邊中	殿生中	依藤中	鮎山	羽井中	室井中	横井中	渡辺中	室井中	金井中	阿久津中	吉成中	墨谷中	村松中	神本中	松崎中	金木中	花崎中	鈴木中	佐藤中	塚原中	新高中																			
藤崎中	田口	井泉	清古	古曲	一正	次寅	次寅	三富	佐三	久正	二宮	太英	俊英	三益	公	司	二	晃	清	雄	司	忠	平	正	穂	松	郎	夫	郎	吉	郎	郎	穂	武	郎	保	衛	二	雄	松	郎	二	和	男	元	雄	夫	司	二	晃

栃木県中学校長会一般会計決算 (昭和40年度)

収 入 582,815円
 支 出 580,753円
 差 引 残 高 2,062円

(収入内訳)

項 目	予 算 額	決 算 額	比 較		備 考
			増	減	
I 会 費	477,500	477,500			2,000円×191
II 繰 越 金	32,347	22,347			前年度繰越金
III 雑 収 入	80,300	82,968	2,668		{事業部より 80,000円 利子 2,968円
計	580,147	582,815	2,668		

(支出内訳)

項 目	予 算 額	決 算 額	比 較		備 考
			増	減	
I 事 務 費	340,650	345,703	5,053		
1. 事務職員手当	208,650	318,309	9,659		事務職員俸給ベースアップによる
2. 需 要 費	27,000	25,212		1,798	事務用品、電話料金、郵送料等
3. 旅 費	65,000	64,562		438	全中、関プロ会議出席旅費
4. 会 議 費	38,000	36,100		1,900	理事会、協議員会
5. 接 待 費	1,000	520		480	会計監査時接待
6. 雑 費	1,000	1,000			一条中守衛室へ謝礼
II 事 業 費	87,000	81,850		5,150	
1. 研 修 費	4,000	3,330		770	関プロ協議題正副会長会議費
2. 会 報 費	14,000	7,000		7,000	会報一回発行
3. 部 会 費	24,000	28,000	4,000		部(8)会費一部3,000円
4. 連 絡 協 議 会 費	7,000	5,000		2,000	全中大阪大会連絡協議会補助
5. 大 会 費	38,000	38,620	620		総会費
III 分 担 金	133,700	133,700			
1. 全中負担金	114,600	114,600			全中会費 600円×191
2. 関プロ負担金	19,100	19,100			関プロ会費 100円×191
IV 慶 弔 費	6,000	7,000	1,000		香料、落成協賛料、寄付金
V 積 立 金	10,000	10,000			事務職員退職積立金
VI 予 備 費	2,797	2,500		297	一条中へ謝礼、記念品代
計	580,147	580,753	606		

中学校長会退会者(二二名)

大橋 信一	宇市陽南中	北山 澄	日市日光中	津久井 忠雄	鹿市北大飼中	阿久津 政己	今市小林中	漆原 慶雄	藤原町川治中	丸山 鎮雄	祖母井中	塩野谷 佳	山前中	塚野 晋平	長沼中	館野 晋平	野木中	安良岡 正一	藤岡二中	小栗 莊一	国府中	鈴木 俊雄	大谷中	大島 久二	寺尾中	磯西 豊	下江川中	石井 秀武	野崎中	岡本 実武	喜連川中	諏訪 操	上江川中	寺岡 信保	飛駒中	三浦 武保	足尾中
-------	-------	------	-------	--------	--------	--------	-------	-------	--------	-------	------	-------	-----	-------	-----	-------	-----	--------	------	-------	-----	-------	-----	-------	-----	------	------	-------	-----	-------	------	------	------	-------	-----	-------	-----

中学校長転出者(九名)

神山 俊夫	(永野第一小)	福田 憲安	(粕尾小)	谷田 貝次	(日光小)	斎藤 末次	(三依小)	佐藤 誠一	(壬生小)	古家 友忠	(石上小)	大滝 徳海	(鳥山小)	(御厨小)	(山前小)
-------	---------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------

十年勤続表彰者(七名)

渡辺 久作	氏家中	塚田 武男	泉が丘中
-------	-----	-------	------

仁見 誠司	国分寺中	大出 好三	日光中	出口 光三郎	日光東中	田村 正夫	永野中	佐藤 守	大内中
-------	------	-------	-----	--------	------	-------	-----	------	-----

十五年勤続表彰者(五名)

石原 啓三	星が丘中	川俣 信一	片岡中	菊地 浅雄	陽東中	氏家 薫	鹿沼東中	木村 由雄	栃木東中
-------	------	-------	-----	-------	-----	------	------	-------	------

二十年勤続表彰者(四名)

永塚 正留	一条中	日向野 泰一	上三川中	佐藤 三夫	大田原中	小泉 忠	鳥山中
-------	-----	--------	------	-------	------	------	-----

栃木県中学校長会規約

- 第一章 名称及事務所**
- 第一条 本会は栃木県中学校長会と称する。
- 第二条 本会は事務所を会長の指定するところにおく。
- 第二章 目的及事業**
- 第三条 本会は中学校教育の振興を図ることを目的とする。
- 第四条 本会は前条の目的を達成する為、に左の事業を行なう。
- 一 中学校教育の調査研究
- 二 教育振興に関する運動
- 三 その他必要な事項
- 第三章 組織**
- 第五条 本会は県下中学校長をもって組織する。

第四章 役員

- 第六条 本会に左の役員を置く。
- 会長 一名
- 副会長 四名
- 理事 若干名
- 協議員 若干名
- 監事 三名
- 第七条 前条の役員の任務は左の通りとする。
- 一 会長は本会を代表して会務を統括する。
- 二 副会長は会長を補佐し会長事故あるときはこれを代行する。
- 一 理事は理事会、協議員会に出席し会務の運営にあたる。
- 一 協議員は協議員会に出席し会務を審議する。
- 一 監事は会計事務の監査にあたる。
- 第八条 役員は左の方法で選出する。
- 一 会長、副会長、監事は総会で会員の中から選出する。
- 二 理事は各郡市中学校長会長及び各専門部長をあてる。
- 三 協議員は四校につき一名の割合で各郡市中学校長会が互選する。
- 第九条 役員は任期は一カ年とし重任を妨げない、但し補欠役員は任期はその残任期間とする。
- 第五章 会議**
- 第十条 本会の会議は左の通りとし会長が召集する。
- 一 総会(定期総会は毎年五月に行う)協議員会
- 一 協議員会
- 一 理事会
- 第十一条 前条の会議の任務は左の通りとする。
- 一 総会は本会の最高決議機関で事業計画、予算決算その他重要事項を議決する。
- 二 協議員会は総会に次ぐ決議機関で

必要事項について審議する

- 三 理事会は総会、協議員会で決議された方針に従い会務を執行する。
- 第十二条 すべての会議は定員の過半数で成立し、議決は出席者の多数決による。
- 第六章 専門部**
- 第十三条 本会は第四条の事業を行う為左の部を置く。
- 庶務、会計、調査、研修、編集、職員対策、進路対策、事業
- 第十四条 各部には部員若干員を置き左の方法で選出する。
- 一 庶務会計部は会長の委嘱による。
- 二 編集部は各部の代表をあてる。
- 三 其の他の部は理事会にはかり会長がこれを委嘱する。
- 第十五条 各部には部員の互選により正副部長を置く。
- 第七章 会計**
- 第十六条 本会の経費は会費、寄付金其の他の収入をもって当てる。
- 第十七条 本会の会計年度は毎年四月一日に始まり翌年三月三十一日に終る。
- 第十八条 規約の改正は総会の決議により運営に必要な細則は協議員会で定める。
- 第十九条 本規約は本会が設立された昭和二十二年十二月十二日から施行する昭和三十八年五月四日改正
- 発行人 副会長 宇塚 光雄
(宇都宮市立陽北中学校長)
- 編集人 編集部長 岩崎 良能
(宇都宮市立陽西中学校長)
- 印刷所 三共印刷株式会社
(宇都宮市旭町二の三四三)